

注 文 書

書 店 印

冊

新版

豊かな生を求めて

子どもたちはなぜ登校拒否をするのか

大越 俊夫 著

ISBN978-4-902443-64-6

本体一七〇〇(十税)

遊 行 社 新 刊

新版

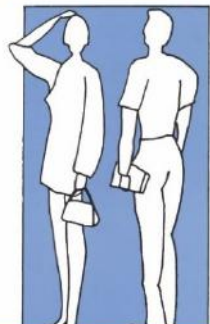
豊かな生を求めて

—子どもたちはなぜ登校拒否をするのか—

2022 年

6/22 日刊行

新版
豊かな生を求めて
子どもたちはなぜ登校拒否をするのか



大越俊夫

登校拒否をした君へ
そしてご両親へ
不登校生の心が分かる
それぞれ“再生”の鍵

遊 行 社

いったい、こころ病める子どもたちの生命のアンテナは、何をとらえているのだろうか。ひょっとすれば、この子どもたちは、自分ともう一人の自分の関係を崩しているのではないだろうか。では、どうすれば、崩れた「自分関係」を再構築できるのだろうか。晩秋が過ぎ、木枯らしが吹く頃に、私は一つのしっかりした結論を得ました。“仮説”の域を出ないことは当然のことです。しかし、私なりに、現時点では最良の結論だと思っています。

(「著者からのメッセージ」より)

四六判 208 頁

プロフィール

大越俊夫 (おおごし・としお) ダルボイ・アカデミー塾長、パピリオイングリッシュ・アカデミー学院長

1943年、広島県尾道市生まれ。関西学院大学大学院博士課程修了。

ブリティッシュ・コロンビア大学留学を経て、1975年、神戸御影に不登校・高校中退生のための「師友塾」を創設。同時に季刊誌「パーサー」を主宰。

2015年からは、教え子たちが意志を受け継いだ「Dull Boi Academy ダルボイ・アカデミー」の塾長として、47年間に亘り7000人を超える若者と向き合う。

1980年、カリフォルニア・ルーテル大学英文科准教授。81～84年、同大学学長補佐。大学の協力を得てレジデンシャルプログラム（留学部門）を創設し、日本からの留学生の育成にも力を注ぐ。その経験を踏まえ、2015年、東京にパピリオイングリッシュ・アカデミー（PEA）を開校し学院長を務める。

2021年、神戸に英語個別指導専門校「GATE 1 on 1」を開校。2022年、「BB SHEEP COFFEE」を神戸御影にオープンし、ダルボイ・アカデミー卒業生の雇用を促進する。

主な著書に『子どもが学校に行かなくなったら赤飯をたきなさい!』『6000人を一瞬で変えたひと言・・・』(以上、サンマーク出版)、

『悲しむ力』『子どもの脳幹が危ない!』(以上、幻冬舎)ほか多数。

遊 行 社 〒191-0043 東京都日野市平山 1-8-7 Tel:042-593-3554 URL:http://yugyosha.web.fo2.com/ モルゲン Web;https://morgen.website

*ご注文: JRC Tel:03-5283-2230 Fax:03-3294-2177(トーハン、日販、楽天ブックス、中央社、日教販など取次各社の番線を受け付けております。)